

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
東京都	中央区	中央区晴海局	一般環境	12	(0.02)	( < 0.04 )	~ ( < 0.04 )
東京都	新宿区	国設東京新宿局	一般環境	12	(0.02)	( < 0.04 )	~ ( < 0.04 )
東京都	大田区	大田区東糀谷局	一般環境	12	(0.02)	( < 0.04 )	~ ( < 0.04 )
東京都	世田谷区	世田谷区世田谷局	一般環境	12	(0.02)	( < 0.04 )	~ ( < 0.04 )
東京都	板橋区	板橋区本町局	一般環境	12	(0.02)	( < 0.04 )	~ ( < 0.04 )
東京都	練馬区	練馬区石神井町局	一般環境	12	(0.02)	( < 0.04 )	~ ( < 0.04 )
東京都	足立区	足立区西新井局	一般環境	12	(0.02)	( < 0.04 )	~ ( < 0.04 )
東京都	江戸川区	江戸川区春江町局	一般環境	12	(0.02)	( < 0.04 )	~ ( < 0.04 )
東京都	八王子市	大楽寺町局	一般環境	12	(0.004)	( < 0.004 )	~ ( 0.0080 )
東京都	八王子市	片倉町局	一般環境	12	(0.004)	( < 0.004 )	~ ( 0.0090 )
東京都	小金井市	小金井市本町局	一般環境	12	(0.02)	( < 0.04 )	~ ( < 0.04 )
東京都	東大和市	東大和市奈良橋局	一般環境	12	(0.02)	( < 0.04 )	~ ( < 0.04 )
東京都	西多摩郡檜原村	西多摩郡檜原局	一般環境	12	(0.02)	( < 0.04 )	~ ( < 0.04 )

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
東京都	江東区	京葉道路亀戸局	沿道	12	(0.02)	( < 0.04 )	~ ( < 0.04 )
東京都	世田谷区	環八通り八幡山局	沿道	12	(0.02)	( < 0.04 )	~ ( < 0.04 )

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
千葉県	銚子市	旭県税事務所銚子支所	一般環境	12	(0.015)	( < 0.026 )	~ ( 0.035 )
千葉県	館山市	館山亀ヶ原局	一般環境	12	(0.015)	( < 0.026 )	~ ( 0.029 )
千葉県	成田市	成田加良部局	一般環境	12	(0.017)	( < 0.026 )	~ ( 0.040 )
千葉県	市原市	市原岩崎西局	一般環境	12	(0.020)	( < 0.026 )	~ ( 0.041 )
千葉県	鴨川市	清澄無線局	一般環境	12	(0.015)	( < 0.026 )	~ ( 0.030 )
千葉県	君津市	君津久保局	一般環境	12	(0.014)	( < 0.026 )	~ ( < 0.028 )
千葉県	袖ヶ浦市	袖ヶ浦長浦局	一般環境	12	(0.016)	( < 0.027 )	~ ( 0.031 )
千葉県	白井市	白井七次台局	一般環境	12	(0.020)	( < 0.027 )	~ ( 0.031 )
千葉県	香取郡東庄町	東庄町シルバー人材センター	一般環境	12	(0.015)	( < 0.026 )	~ ( 0.028 )
奈良県	天理市	天理局	一般環境	12	(0.03)	( < 0.05 )	~ ( < 0.06 )
徳島県	鳴門市	鳴門局	一般環境	12	(0.020)	( < 0.008 )	~ ( 0.040 )
徳島県	阿南市	大湯局	一般環境	12	(0.020)	( < 0.008 )	~ 0.042
徳島県	板野郡北島町	北島局	一般環境	12	(0.021)	( < 0.008 )	~ 0.045

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
徳島県	徳島市	自排徳島局	沿道	12	(0.022)	( 0.0090 )	~ 0.044

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
東京都	中央区	中央区晴海局	一般環境	12	1.4	0.58	~ 3.4
東京都	新宿区	国設東京新宿局	一般環境	12	1.3	0.40	~ 2.5
東京都	大田区	大田区東糀谷局	一般環境	12	2.0	0.83	~ 3.5
東京都	世田谷区	世田谷区世田谷局	一般環境	12	1.5	0.37	~ 3.1
東京都	板橋区	板橋区本町局	一般環境	12	1.7	0.52	~ 3.8
東京都	練馬区	練馬区石神井町局	一般環境	12	1.3	0.33	~ 3.2
東京都	足立区	足立区西新井局	一般環境	12	1.7	0.47	~ 3.7
東京都	江戸川区	江戸川区春江町局	一般環境	12	1.3	0.39	~ 3.4
東京都	小金井市	小金井市本町局	一般環境	12	1.3	0.43	~ 2.6
東京都	東大和市	東大和市奈良橋局	一般環境	12	1.5	0.40	~ 3.2
東京都	西多摩郡檜原村	西多摩郡檜原局	一般環境	12	0.30	0.11	~ 0.75
神奈川県	藤沢市	藤沢市役所局	一般環境	4	0.76	0.24	~ 1.1
長野県	長野市	環境保全研究所局	一般環境	10	0.46	0.22	~ 0.76
長野県	松本市	松本局	一般環境	10	0.46	0.23	~ 0.97
長野県	上田市	上田局	一般環境	10	0.72	0.43	~ 1.4
長野県	岡谷市	岡谷局	一般環境	10	0.54	0.24	~ 0.77
長野県	諏訪市	諏訪局	一般環境	10	0.50	0.27	~ 0.88
長野県	伊那市	伊那局	一般環境	10	0.71	0.26	~ 1.1

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )		
						最小値	～	最大値
東京都	江東区	京葉道路亀戸局	沿道	12	1.8	0.54	～	3.9
東京都	世田谷区	環八通り八幡山局	沿道	12	2.0	0.65	～	6.7
長野県	松本市	松本渚交差点局	沿道	10	0.81	0.39	～	1.5

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
東京都	中央区	中央区晴海局	一般環境	12	0.49	0.18	~ 1.1
東京都	新宿区	国設東京新宿局	一般環境	12	0.42	0.13	~ 0.80
東京都	大田区	大田区東糀谷局	一般環境	12	0.66	0.27	~ 1.2
東京都	世田谷区	世田谷区世田谷局	一般環境	12	0.49	0.13	~ 1.0
東京都	板橋区	板橋区本町局	一般環境	12	0.55	0.17	~ 1.2
東京都	練馬区	練馬区石神井町局	一般環境	12	0.43	0.11	~ 1.0
東京都	足立区	足立区西新井局	一般環境	12	0.56	0.16	~ 1.2
東京都	江戸川区	江戸川区春江町局	一般環境	12	0.44	0.13	~ 1.1
東京都	小金井市	小金井市本町局	一般環境	12	0.43	0.15	~ 0.90
東京都	東大和市	東大和市奈良橋局	一般環境	12	0.47	0.13	~ 1.0
東京都	西多摩郡檜原村	西多摩郡檜原局	一般環境	12	0.11	( 0.040 )	~ 0.25
神奈川県	藤沢市	藤沢市役所局	一般環境	4	0.25	0.078	~ 0.35
長野県	長野市	環境保全研究所局	一般環境	10	0.36	0.18	~ 0.62
長野県	松本市	松本局	一般環境	10	0.38	0.20	~ 0.77
長野県	上田市	上田局	一般環境	10	0.55	0.34	~ 1.0
長野県	岡谷市	岡谷局	一般環境	10	0.42	0.21	~ 0.59
長野県	諏訪市	諏訪局	一般環境	10	0.40	0.23	~ 0.69
長野県	伊那市	伊那局	一般環境	10	0.55	0.22	~ 0.88

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
東京都	江東区	京葉道路亀戸局	沿道	12	0.62	0.17	~ 1.2
東京都	世田谷区	環八通り八幡山局	沿道	12	0.62	0.22	~ 1.9
長野県	松本市	松本渚交差点局	沿道	10	0.66	0.33	~ 1.2

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
千葉県	銚子市	旭県税事務所銚子支所	一般環境	12	1.3	1.3	~ 1.4
千葉県	館山市	館山亀ヶ原局	一般環境	12	3.0	1.4	~ 16
千葉県	成田市	成田加良部局	一般環境	12	1.5	1.3	~ 3.3
千葉県	市原市	市原岩崎西局	一般環境	12	1.4	1.2	~ 1.7
千葉県	鴨川市	清澄無線局	一般環境	12	1.3	1.3	~ 1.5
千葉県	君津市	君津久保局	一般環境	12	1.3	1.3	~ 1.4
千葉県	袖ヶ浦市	袖ヶ浦長浦局	一般環境	12	1.3	1.2	~ 1.4
千葉県	白井市	白井七次台局	一般環境	12	1.3	1.2	~ 1.4
千葉県	香取郡東庄町	東庄町シルバー人材センター	一般環境	12	1.3	1.3	~ 1.4

- ① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。
- ② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
  - ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
  - ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
千葉県	銚子市	旭県税事務所銚子支所	一般環境	12	0.55	0.53	~ 0.57
千葉県	館山市	館山亀ヶ原局	一般環境	12	0.55	0.52	~ 0.58
千葉県	成田市	成田加良部局	一般環境	12	0.57	0.53	~ 0.61
千葉県	市原市	市原岩崎西局	一般環境	12	0.57	0.52	~ 0.62
千葉県	鴨川市	清澄無線局	一般環境	12	0.55	0.53	~ 0.59
千葉県	君津市	君津久保局	一般環境	12	0.56	0.53	~ 0.60
千葉県	袖ヶ浦市	袖ヶ浦長浦局	一般環境	12	0.55	0.51	~ 0.58
千葉県	白井市	白井七次台局	一般環境	12	0.56	0.52	~ 0.60
千葉県	香取郡東庄町	東庄町シルバー人材センター	一般環境	12	0.55	0.53	~ 0.58

- ① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。
- ② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
  - ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
  - ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
長野県	長野市	環境保全研究所局	一般環境	10	0.07	( < 0.06 )	~ ( 0.12 )
長野県	松本市	松本局	一般環境	10	0.07	( < 0.06 )	~ ( 0.12 )
長野県	上田市	上田局	一般環境	10	0.16	( 0.10 )	~ 0.50
長野県	岡谷市	岡谷局	一般環境	10	0.08	( < 0.06 )	~ ( 0.17 )
長野県	諏訪市	諏訪局	一般環境	10	0.07	( < 0.06 )	~ ( 0.12 )
長野県	伊那市	伊那局	一般環境	10	0.11	( 0.080 )	~ 0.25

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
長野県	松本市	松本渚交差点局	沿道	10	0.09	( < 0.06 )	~ ( 0.14 )

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
長野県	長野市	環境保全研究所局	一般環境	10	0.52	0.41	~ 0.72
長野県	松本市	松本局	一般環境	10	0.45	0.35	~ 0.59
長野県	上田市	上田局	一般環境	10	0.60	0.40	~ 1.3
長野県	岡谷市	岡谷局	一般環境	10	0.46	0.37	~ 0.57
長野県	諏訪市	諏訪局	一般環境	10	0.47	0.37	~ 0.66
長野県	伊那市	伊那局	一般環境	10	0.47	0.36	~ 0.66

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
長野県	松本市	松本渚交差点局	沿道	10	0.52	0.40	~ 0.67

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
長野県	長野市	環境保全研究所局	一般環境	10	0.17	0.13 ~	0.26
長野県	松本市	松本局	一般環境	10	0.19	0.12 ~	0.32
長野県	上田市	上田局	一般環境	10	0.25	0.17 ~	0.53
長野県	岡谷市	岡谷局	一般環境	10	0.17	0.12 ~	0.28
長野県	諏訪市	諏訪局	一般環境	10	0.16	0.12 ~	0.23
長野県	伊那市	伊那局	一般環境	10	0.21	0.14 ~	0.36

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
長野県	松本市	松本渚交差点局	沿道	10	0.19	0.14	~ 0.28

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
長野県	長野市	環境保全研究所局	一般環境	10	0.11	0.086	~ 0.15
長野県	松本市	松本局	一般環境	10	0.11	0.086	~ 0.13
長野県	上田市	上田局	一般環境	10	0.18	0.12	~ 0.39
長野県	岡谷市	岡谷局	一般環境	10	0.11	0.088	~ 0.15
長野県	諏訪市	諏訪局	一般環境	10	0.11	0.091	~ 0.13
長野県	伊那市	伊那局	一般環境	10	0.14	0.11	~ 0.23

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
長野県	松本市	松本渚交差点局	沿道	10	0.12	0.096	~ 0.15

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
長野県	長野市	環境保全研究所局	一般環境	10	1.4	0.97	~ 2.3
長野県	松本市	松本局	一般環境	10	1.1	0.93	~ 1.5
長野県	上田市	上田局	一般環境	10	1.6	1.1	~ 5.0
長野県	岡谷市	岡谷局	一般環境	10	1.1	0.93	~ 1.5
長野県	諏訪市	諏訪局	一般環境	10	1.4	0.96	~ 3.4
長野県	伊那市	伊那局	一般環境	10	1.2	0.94	~ 1.9

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
長野県	松本市	松本渚交差点局	沿道	10	1.5	0.99	~ 2.3

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
長野県	長野市	環境保全研究所局	一般環境	10	0.100	0.026	~ 0.15
長野県	松本市	松本局	一般環境	10	0.12	0.032	~ 0.19
長野県	上田市	上田局	一般環境	10	0.23	0.12	~ 0.61
長野県	岡谷市	岡谷局	一般環境	10	0.11	0.030	~ 0.22
長野県	諏訪市	諏訪局	一般環境	10	0.12	0.027	~ 0.16
長野県	伊那市	伊那局	一般環境	10	0.16	0.11	~ 0.32

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
長野県	松本市	松本渚交差点局	沿道	10	0.14	0.067	~ 0.22

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
長野県	長野市	環境保全研究所局	一般環境	10	0.06	( < 0.04 ) ~	0.20
長野県	松本市	松本局	一般環境	10	0.09	( < 0.04 ) ~	0.23
長野県	上田市	上田局	一般環境	10	0.32	( 0.050 ) ~	0.72
長野県	岡谷市	岡谷局	一般環境	10	0.11	( < 0.04 ) ~	0.26
長野県	諏訪市	諏訪局	一般環境	10	0.13	( < 0.04 ) ~	0.24
長野県	伊那市	伊那局	一般環境	10	0.21	( < 0.04 ) ~	0.38

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
長野県	松本市	松本渚交差点局	沿道	10	0.16	( < 0.04 ) ~	0.27

- ① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。
- ② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：
  - ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
  - ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
  - ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
北海道	札幌市北区	国設札幌局	一般環境	12	0.068	( < 0.013 ) ~	0.25
宮城県	遠田郡涌谷町	国設雫岳局	一般環境	12	0.15	0.018 ~	0.70
埼玉県	さいたま市大宮区	大宮区役所	一般環境	12	0.21	( 0.12 ) ~	0.43
埼玉県	さいたま市中央区	健康科学研究センター	一般環境	12	0.16	( 0.060 ) ~	0.37
埼玉県	さいたま市浦和区	さいたま市役所測定局	一般環境	12	0.17	( < 0.06 ) ~	0.44
埼玉県	熊谷市	熊谷局	一般環境	12	0.23	( 0.035 ) ~	0.52
埼玉県	所沢市	北野測定局	一般環境	12	0.16	0.044 ~	0.33
埼玉県	加須市	環境科学国際C局	一般環境	12	0.20	( < 0.012 ) ~	0.51
埼玉県	東松山市	東松山局	一般環境	12	0.20	( 0.025 ) ~	0.42
埼玉県	春日部市	春日部市役所	一般環境	12	0.29	0.057 ~	0.88
東京都	千代田区	日比谷交差点測定局	一般環境	12	0.18	0.080 ~	0.30
東京都	大田区	環七通り松原橋自動車排ガス測定局	一般環境	12	0.19	0.063 ~	0.36
東京都	荒川区	荒川区南千住測定局	一般環境	12	0.24	0.094 ~	0.60
神奈川県	川崎市川崎区	国設川崎局	一般環境	12	0.23	0.052 ~	0.50
新潟県	長岡市	長岡工業高校局	一般環境	12	0.12	0.031 ~	0.33
新潟県	糸魚川市	糸魚川局	一般環境	12	0.13	( 0.0074 ) ~	0.28
新潟県	南魚沼市	六日町局	一般環境	12	0.074	0.020 ~	0.26
愛知県	名古屋市中種区	国設名古屋局	一般環境	12	0.096	( 0.0056 ) ~	0.32
島根県	隠岐郡隠岐の島町	国設隠岐局	一般環境	12	0.023	( 0.0030 ) ~	0.054
福岡県	大牟田市	国設大牟田局	一般環境	12	0.6	( < 0.6 ) ~	( 1.8 )
福岡県	大牟田市	国設大牟田局(環境省)	一般環境	12	0.20	0.019 ~	0.63
長崎県	対馬市	国設対馬酸性雨測定所	一般環境	12	0.082	0.021 ~	0.19
大分県	津久見市	津久見市役所局	一般環境	12	0.48	0.058 ~	3.2
沖縄県	国頭郡国頭村	国設辺戸岬酸性雨測定所	一般環境	12	0.034	( 0.0027 ) ~	0.11

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。

・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。

・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
青森県	八戸市	根岸小学校局	固定発生源周辺	12	1.2	0.31	~ 3.6
福島県	いわき市	小名浜玉川町内	固定発生源周辺	12	6.1	0.051	~ 23
埼玉県	秩父市	秩父市役所	固定発生源周辺	12	0.39	0.041	~ 0.81
新潟県	燕市	燕局	固定発生源周辺	12	0.17	0.024	~ 0.36
新潟県	妙高市	大崎局	固定発生源周辺	12	0.061	0.012	~ 0.18
新潟県	上越市	西福島局	固定発生源周辺	12	0.13	0.0098	~ 0.29
新潟県	胎内市	中条局	固定発生源周辺	12	0.063	0.010	~ 0.14
福岡県	大牟田市	新地局	固定発生源周辺	12	0.7	( < 0.6 )	~ 3.2

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
埼玉県	さいたま市西区	三橋自排測定局	沿道	12	0.21	( < 0.06 ) ~	0.47
埼玉県	草加市	草加市花栗自排局	沿道	12	0.27	0.070 ~	0.73
埼玉県	戸田市	戸田美女木自排局	沿道	12	0.26	0.098 ~	0.60
愛知県	海部郡飛島村	飛島自動車排ガス測定局	沿道	12	0.068	0.018 ~	0.23

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 (ng/m <sup>3</sup> )	濃度範囲(ng/m <sup>3</sup> )	
						最小値	最大値
埼玉県	さいたま市大宮区	大宮区役所	一般環境	12	380	62	～ 870
埼玉県	さいたま市中央区	健康科学研究センター	一般環境	12	380	64	～ 870
埼玉県	さいたま市浦和区	さいたま市役所測定局	一般環境	12	340	66	～ 920
大分県	津久見市	津久見市役所局	一般環境	12	400	52	～ 920

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲（最小値～最大値）の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<（該当月の検出下限値）』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『（測定値）』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

## 鉄及びその化合物(沿道)

1025

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 (ng/m <sup>3</sup> )	濃度範囲(ng/m <sup>3</sup> )	
						最小値	最大値
埼玉県	さいたま市西区	三橋自排測定局	沿道	12	430	61	~ 950

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 (ng/m <sup>3</sup> )	濃度範囲(ng/m <sup>3</sup> )	
						最小値	最大値
北海道	札幌市北区	国設札幌局	一般環境	12	2.9	0.59	~ 7.9
北海道	千歳市	日の出測定局	一般環境	12	6.3	( 1 )	~ 36
宮城県	遠田郡涌谷町	国設箕岳局	一般環境	12	3.9	1.5	~ 14
埼玉県	さいたま市大宮区	大宮区役所	一般環境	12	7.7	1.7	~ 15
埼玉県	さいたま市中央区	健康科学研究センター	一般環境	12	6.7	1.8	~ 14
埼玉県	さいたま市浦和区	さいたま市役所測定局	一般環境	12	7.2	3.1	~ 15
埼玉県	熊谷市	熊谷局	一般環境	12	7.3	0.83	~ 17
埼玉県	所沢市	北野測定局	一般環境	12	5.8	1.2	~ 11
埼玉県	加須市	環境科学国際C局	一般環境	12	6.4	0.82	~ 19
埼玉県	東松山市	東松山局	一般環境	12	6.6	0.44	~ 17
埼玉県	春日部市	春日部市役所	一般環境	12	11	2.1	~ 29
東京都	千代田区	日比谷交差点測定局	一般環境	12	9.7	4.6	~ 16
東京都	大田区	環七通り松原橋自動車排ガス測定局	一般環境	12	11	3.3	~ 15
東京都	荒川区	荒川区南千住測定局	一般環境	12	11	4.7	~ 17
新潟県	長岡市	長岡工業高校局	一般環境	12	4.9	1.6	~ 13
新潟県	糸魚川市	糸魚川局	一般環境	12	3.6	( 0.22 )	~ 10
新潟県	南魚沼市	六日町局	一般環境	12	2.8	0.47	~ 10
愛知県	名古屋市千種区	国設名古屋局	一般環境	12	3.8	0.082	~ 12
島根県	隠岐郡隠岐の島町	国設隠岐局	一般環境	12	0.99	0.18	~ 2.2
福岡県	大牟田市	国設大牟田局	一般環境	12	11	( < 10 )	~ ( 25 )
福岡県	大牟田市	国設大牟田局(環境省)	一般環境	12	6.0	0.62	~ 24
長崎県	対馬市	国設対馬酸性雨測定所	一般環境	12	3.3	1	~ 9.8
大分県	津久見市	津久見市役所局	一般環境	12	5.4	1.2	~ 15
沖縄県	国頭郡国頭村	国設辺戸岬酸性雨測定所	一般環境	12	1.4	0.11	~ 4.8

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 (ng/m <sup>3</sup> )	濃度範囲(ng/m <sup>3</sup> )	
						最小値	最大値
青森県	八戸市	根岸小学校局	固定発生源周辺	12	42	5.0	~ 140
福島県	いわき市	小名浜玉川町内	固定発生源周辺	12	41	1.6	~ 150
埼玉県	秩父市	秩父市役所	固定発生源周辺	12	4.2	0.91	~ 8.5
神奈川県	川崎市川崎区	国設川崎局	固定発生源周辺	12	9.5	4.3	~ 18
新潟県	燕市	燕局	固定発生源周辺	12	6.4	1.1	~ 17
新潟県	妙高市	大崎局	固定発生源周辺	12	2.3	( 0.37 )	~ 6.4
新潟県	上越市	西福島局	固定発生源周辺	12	4.7	( 0.41 )	~ 11
新潟県	胎内市	中条局	固定発生源周辺	12	2.3	0.29	~ 4.9
福岡県	大牟田市	新地局	固定発生源周辺	12	13	( < 10 )	~ 41

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 (ng/m <sup>3</sup> )	濃度範囲(ng/m <sup>3</sup> )		
						最小値	～	最大値
北海道	千歳市	川南測定局	沿道	12	7.0	1.9	～	36
埼玉県	さいたま市西区	三橋自排測定局	沿道	12	7.4	2.7	～	14
埼玉県	草加市	草加市花栗自排局	沿道	12	12	4.1	～	27
埼玉県	戸田市	戸田美女木自排局	沿道	12	13	3.6	～	27
愛知県	海部郡飛島村	飛島自動車排ガス測定局	沿道	12	4.3	0.81	～	16

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
長野県	長野市	環境保全研究所局	一般環境	10	0.10	( 0.050 ) ~	0.13
長野県	松本市	松本局	一般環境	10	0.11	( 0.050 ) ~	0.19
長野県	上田市	上田局	一般環境	10	0.17	( 0.11 ) ~	0.41
長野県	岡谷市	岡谷局	一般環境	10	0.10	( 0.050 ) ~	0.19
長野県	諏訪市	諏訪局	一般環境	10	0.10	( 0.060 ) ~	0.13
長野県	伊那市	伊那局	一般環境	10	0.13	( 0.10 ) ~	0.22

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
長野県	松本市	松本渚交差点局	沿道	10	0.11	( 0.080 ) ~	0.15

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。